



横浜市議員

やたべ孝一

2021年新春号

市政報告

(金沢区版)

◎ 横浜市会第58代副議長

◎ 国際・経済・港湾委員会

◎ 新たな都市活力推進特別委員会

第1回定例会開会!!

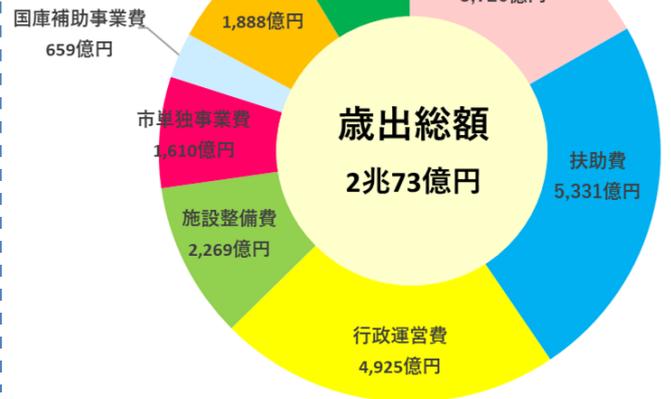
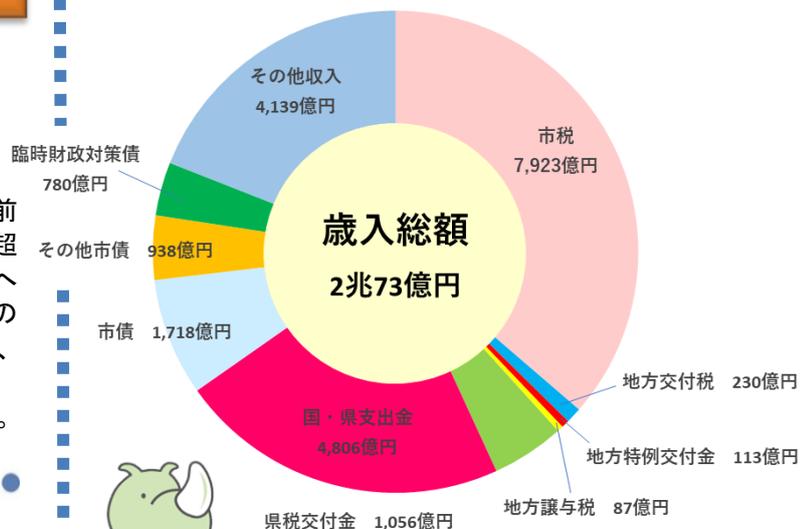
= 一般会計2兆73億円 =

横浜市会第1回定例会が2月1日開会した。
(会期2月1日～3月23日、51日間)

横浜市21年度の予算概要

横浜市は、2021年度当初予算を発表した。一般会計は前年度比15.4%増の2兆73億円で初めて2兆円の台を超え、過去最高となった。新型コロナウイルス感染症拡大への対応に力を注ぐ一方で、義務的経費は拡大。コロナ禍の影響で市税収入は前年度当初予算額から488億円減少し、過去最大の減収額となる。不足財源は赤字地方債や基金の取り崩しなどで捻出する。

一般会計当初予算案



歳入

一般会計の歳入では、市税実収入が5.8%減の7,953億円。うち30億円は年度途中の補正予算の財源として留保する。コロナ禍による経済への影響や税制改正など、個人・法人とも市民税は減少を見込む。ふるさと納税に伴う減収額は6億円増えて157億円。

歳出

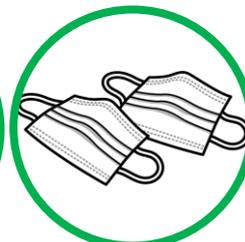
歳出では、人件費、福祉・保健・医療にかかる扶助費、公債費からなる義務的経費が1兆945億年に膨らみ、過去最高を更新。歳出全体の54.6%を占めた。市民生活に身近な道路や公園、学校などの整備に使う施設等整備費には12.5%増の2,269億円を計上した。

主な施策では、新型コロナへの対応で、中小企業の資金繰りを支援するため1,973億円1,600万円を計上。中小向け制度融資事業では、リーマン・ショック時の実績を上回る2,300億円の融資枠確保に向けて預託金を積み増す。新型コロナワクチン接種事業には約250億円を盛り込んだ。福祉施設の感染防止策支援や、東京五輪・パラリンピックでの感染症対策などにも配分した。

新型コロナウイルス感染症には、**基本的な感染予防対策が有効**です。



こまめに手を洗う



マスクを着ける



3密を避ける

2021年度予算規模

一般会計	2兆73億円	(15.4%増)
特別会計	1兆3,013億円	(2.5%増)
企業会計	5,934億円	(0.5%減)
総計	3兆9,020億円	(8.2%増)

「住んで良かった。ずっと永く住み続けたい。」

と思える金沢区を！

金沢区福浦・幸浦地区の護岸の復旧工事が完了しました!!

一昨年の台風15号の高波により被災した金沢区福浦・幸浦地区の護岸工事を進めてきました。この度、護岸の嵩上げに加え、消波ブロックの設置等の護岸の復旧が概ね完了しました。

このことにより、大潮の満潮及び伊勢湾台風相当の高潮に、一昨年の台風15号の高波を重ねた、「想定し得る最大の高潮・高波による浸水を防ぐ」ことができるようになりました。引き続き第二期、第三期の工事を推進してまいります。

【概成状況】



直立消波ブロック護岸(イメージ図)



市立中学校で給食実現!! ～ハマ弁を学校給食法の給食に～

横浜市では長年、家庭弁当が推奨されてきた。共働き家庭の増加など、生活スタイルの変化に合わせ、市は中学校昼食のあり方を検討。「最適な実施方法」として配達弁当「ハマ弁」を2016年から実施してきた。ただし、学校給食法上の「給食」とは位置付けなかった。また、全員喫食ではなく、「家庭弁当」「業者弁当」との選択制で、注文が必要な配達型である。

横浜市は4月から、市立中学校で導入している配達弁当「ハマ弁」を学校給食法の「給食」に位置付けた。引き続き、全員喫食型の給食の実現に向け取り組んでまいります。

横浜にカジノはいらない！

開港以来160年の歴史の中で、先人たちが守り・築き上げてきた、横浜のまちの誇り安心できる健全なまちづくり。目先の利益を追うことによって、守ってきた大切な価値が失われる可能性があるのです。そのことを強く認識し、次の世代に「まっとうな社会」を残していくことが我々の責務です。横浜へのカジノ誘致。この問題は、「白紙委任」してはいけない問題です。

カジノ合法化の「負の側」

カジノ推進派は短期的に計測可能な経済的利益を強調します。しかし、その一方で、負の側面である社会的コストは長期的に顕在化し、計測が困難です。税金に期待し、負の側面(コスト)を背負う事になる事が、本当に正しい選択でしょうか？

- ① ギャンブル依存症(現在全国で約320万人)の増加
- ② 反社会的勢力の関与や、マネーロンダリング(資金洗浄)
- ③ 青少年育成への悪影響
- ④ 地域の風俗環境・治安の悪化
- ⑤ ギャンブル税収への財政依存(財政規律の乱れ)



ギャンブル依存症の間

ギャンブル依存症の疑いのある成人

約320万人

成人人口の3.6%
(内訳: 男性6.7%、女性0.6%)

ギャンブル依存症は、本人に病氣という自覚がない「否認」の病氣であり、「隠す」病氣だと言われています。借金と尻拭いを繰り返す段階で家族が認識し、さらに追い込まれた段階で、ようやく自助グループ等に参加し治療を受けるようになります。このように、治療に取り組むまでには長い年月を要することになります。

2021年度主な予算案

■経済・国際戦略・文化芸術・観光・MICE・スポーツ■

- ◇ 中小企業・小規模事業者への総合的な支援 (1,972億4,400万円)
- ◇ 商店街の振興 (2億6,800万円)
- ◇ 新たな劇場計画の検討 (3,100万円)
- ◇ MICE都市としての競争力強化 (5億5,800万円)
- ◇ 東京五輪・パラリンピックの開催 (16億5,800万円)

■環境■

- ◇ ガーデンシティ横浜の開催 (6億4,800万円)
- ◇ 国際園芸博覧会の開催に向けた取り組み (6億7,800万円)
- ◇ 将来に向けた焼却工場の再整備 (24億8,700万円)

■医療・介護■

- ◇ 感染症に関わる、ワクチン接種など医療体制の確保 (317億500万円)
- ◇ 福祉施設での感染防止、継続運営支援 (27億3,700万円)
- ◇ 介護人材の確保に向けた取り組み (3億1,800万円)

■都市部・郊外部のまちづくり■

- ◇ 関内・関外地区の活性化推進 (13億2,100万円)
- ◇ IRの推進 (3億6,000万円)
- ◇ 米軍施設の跡地利用 (45億5,400万円)

■人づくり■

- ◇ 保育・幼児教育の充実 (115億2,400万円)
- ◇ GIGAスクール構想の推進 (26億8,500万円)
- ◇ 中学校給食(デリバリー型)の実施 (25億2,100万円)
- ◇ 子どもの貧困対策の推進 (7億1,900万円)
- ◇ 児童虐待対策の充実 (31億5,000万円)
- ◇ 総合的な依存症対策の推進 (6,700万円)
- ◇ 引きこもり状態の人への支援の充実 (8,900万円)

■都市づくり■

- ◇ 消防団の充実強化と消防本部機能の強化 (31億5,200万円)
- ◇ 局地的な大雨などへの対策の推進 (100億5,600万円)
- ◇ ふ頭機能の再編・強化の推進 (340億400万円)
- ◇ クルーズ客船の寄港促進と受入れ機能強化 (17億7,500万円)



メニュー例

ごはん、汁物、牛乳が
つきます。



〈やたべ孝一政務活動事務所〉

住所: 横浜市金沢区富岡東5-17-18

TEL: 045-773-7676 ホームページ: <http://www.k-yatabe.com>

FAX: 045-773-7604

メールアドレス: yatabe-k@feel.ocn.ne.jp

活動報告
配信中!!

